



... *planning the Future*

～人を活かし、未来を創造する～



ジェイコムホールディングス株式会社

証券コード: 2462

J-COM **REPORT**

第23期 年次報告書

(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

平成28年12月1日、 ジェイコムホールディングス株式会社は、 ライク株式会社へ商号を変更いたします。

私たちは、平成5年の創業以来、企業理念である「…planning the Future～人を活かし、未来を創造する～」に基づき、人生のどの段階においても「必要とされる」サービスをより幅広く提供すべく事業拡大に邁進してまいりました。

保育・人材・介護の三本の柱が確立したことを機に、各事業会社のブランドを統一し、次の成長ステージへと向かいます。

新商号「ライク株式会社」について



「ライク(LIKE)」には、求職者様、スタッフ様、保育・介護施設の利用者様、株主様等全てのステークホルダーに愛される企業グループでありたいという気持ちを込めております。
グループシナジーの最大化を図り、人生のどの段階においても「必要とされる」企業グループから「なくてはならない」企業グループを目指してまいります。

※連結子会社「ジェイコム株式会社」につきましては、「ライクスタッフィング株式会社」へ商号を変更いたします。

ジェイコムからライクへ これまでの歩み

第1 創業期

携帯電話業界への参入

- 平成5年 9月 旅行企画会社「株式会社パワーズインターナショナル」を設立。
(現 ジェイコムホールディングス株式会社)
- 平成8年 4月 携帯電話の販売代理店としてマルチメディアサービス事業を開始。
- 11月 商号を「ジェイコム株式会社」に変更。(現 ジェイコムホールディングス株式会社)

第1 成長期

基幹ビジネスの構築

- 平成10年10月 総合人材サービス事業を開始。
- 平成12年 1月 名古屋営業所(現 ジェイコム株式会社東海支社)を開設。
- 4月 広島営業所(現 ジェイコム株式会社中国支社)を開設。
- 平成15年10月 東京支社を開設。(現 東京本社)
- 平成17年12月 東京証券取引所マザーズ市場へ上場。
- 平成18年 2月 東北支社(現 ジェイコム株式会社東北支社)を開設。
- 7月 九州支社(現 ジェイコム株式会社九州支社)を開設。
- 平成19年 2月 東京証券取引所第一部へ市場変更。
- 5月 北海道支社(現 ジェイコム株式会社北海道支社)を開設。

第2 創業期

持株会社体制へ移行し、三本の柱を確立

- 平成21年12月 持株会社体制へ移行し、商号を「ジェイコムホールディングス株式会社」に変更。
「株式会社サクセスアカデミー(現 サクセスホールディングス株式会社)」を持分法適用関連会社化。
- 平成22年 6月 東京・大阪の両本社制へ移行。
- 平成24年 8月 「サクセスホールディングス株式会社」がJASDAQ市場スタンダード上場。
- 平成25年 4月 「サクセスホールディングス株式会社」が東京証券取引所第二部上場。
- 6月 「株式会社エーススタッフ」を連結子会社化。
- 10月 「株式会社サンライズ・ヴィラ」を連結子会社化。
- 平成26年 4月 「サクセスホールディングス株式会社」が東京証券取引所第一部銘柄指定。
- 平成27年 7月 「サクセスホールディングス株式会社」を連結子会社化。

第2 成長期

ライク株式会社へ

- 平成28年12月 商号を「ライク株式会社」に変更。
人生のどの段階においてもなくてはならない企業グループを目指す。



総合人材サービス事業スタート

介護関連サービス事業スタート

子育て支援サービス事業スタート



ジェイコムグループは、 保育・人材・介護の三本の柱を軸に、 次の成長ステージへ向かいます。

代表取締役社長 **岡本泰彦**

Q-1 第23期における主な取組みと、 業績の総括について

人材不足が深刻化する中、ジェイコム株式会社を中心とする総合人材サービス事業において、従前より進めておりました経験が浅い求職者様を戦力化し、実績を向上させる付加価値の高いサービスをご評価いただき、売上・利益ともに大幅に拡大いたしました。

関東において19ヶ所の介護施設を運営する株式会社サンライズ・ヴィラの介護関連サービス事業においても、ジェイコム株式会社との人事交流等の連携により介護士が充足したことでサービス品質が向上し、入居率が90%を超え、単月黒字化を達成することができました。

平成27年7月には、平成21年12月に持分法適用関連

会社となった事業所内保育施設の受託運営と認可保育園・学童クラブ等を運営するサクセスホールディングス株式会社（東証一部：6065）を連結子会社化し、保育関連サービス事業に本格参入いたしました。

以上の結果、売上高は318億44百万円（前期比76.3%増）、営業利益は11億47百万円（同144.1%増）、経常利益は16億72百万円（同232.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は18億71百万円（同464.9%増）と、大幅な増収増益となりました。

Q-2 各事業を取り巻く市場環境と 業績の状況は

少子高齢化が進み多くの企業において人材の確保が

経営課題となっており、特にサービス業界、保育・介護業界における人材不足が深刻化しております。そのような中、当社グループの総合人材サービス事業において、求職者様の年齢、国籍、就業条件等を問わず、ご希望に沿った就業先をご紹介するため、顧客企業に対し多様なご提案をさせていただくことで就業人口の増加に注力いたしました。

保育関連サービス事業におきましては、待機児童問題により保育施設の需要が逼迫する中、将来においても選ばれ続ける保育施設の新規開設に加え、高品質の保育を提供するための保育士の採用と定着率の向上に努めました。

介護関連サービス事業におきましては、介護離職の若年化が問題となっている一方で、介護士不足により新規開設ができない事業者や、採用コストの増加により経

営不振に陥る事業者が増えるといった市場環境にあります。当社グループでは、介護士・看護師の採用と育成を強化することで、サービス品質を向上させ収益体制を構築することに努めました。

Q-3 保育・人材・介護という 3つの成長エンジンから 生み出されるグループシナジーとは

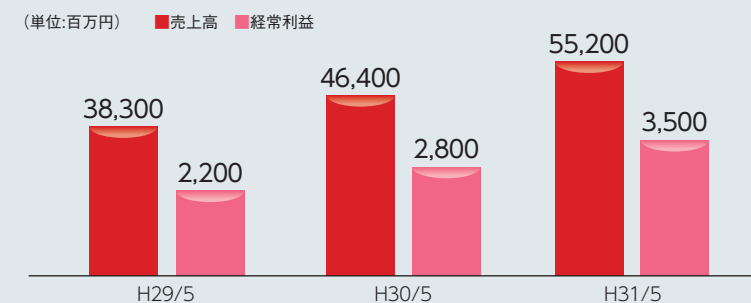
保育・人材・介護に共通して重要なことは、就業人口の増加と高品質のサービスの提供です。保育・介護事業会社としての知識・ノウハウを総合人材サービス事業に反映することで、求職者様と顧客の双方にとって満足度の高いマッチング・就業フォローが実現しております。また、総合人材サービス事業において求職者様へのヒアリングにより個々の課題を把握し、保育関連サービス事業・介護関連サービス事業と情報共有することで、より利用者様のニーズを反映したサービスの提供が実現しております。また、人材不足に悩む総合人材サービス事業の顧客の事業所内保育への関心が高まっていることから、保育関連サービス事業の新規顧客の開拓にも繋がっております。

Q-4 中期経営計画の ローリングプラン策定の方針、 重点施策について

サクセスホールディングス株式会社の連結子会社化、株式会社サンライズ・ヴィラの単月黒字化により、保育・

●第2の成長を加速させる中期経営計画ローリングプラン

当社グループの昨今の事業拡大の状況を踏まえ、平成26年7月11日に策定し、平成27年7月10日に上方修正いたしました中期経営計画＜平成27年5月期から平成29年5月期＞を修正し、新たに平成29年5月期から平成31年5月期を計画期間とする中期経営計画を策定いたしました。



人材・介護の三本の柱が確立いたしました。総合人材サービス事業については、外国人材の受入れに対する法整備の可能性も視野に入れ、就業人口の増加に注力いたします。保育関連サービス事業については、女性活躍推進法の制定や待機児童問題に対する国策も踏まえ、「子育て支援サービス事業」に改称し、保育施設の増加だけでなく、より広く高品質のサービスを提供してまいります。介護関連サービス事業につきましては、高品質の介護サービスの提供に努め、さらなる収益体制を確立してまいります。

Q-5 「ライク株式会社」への商号変更に 至ったきっかけとその狙いについて

当社は、平成5年の創業後、若年層の社会進出支援として総合人材サービス事業の基幹を構築し、平成17年に東証マザーズへ上場、平成19年には東証第一部へ市場変更いたしました。さらに、平成21年には、

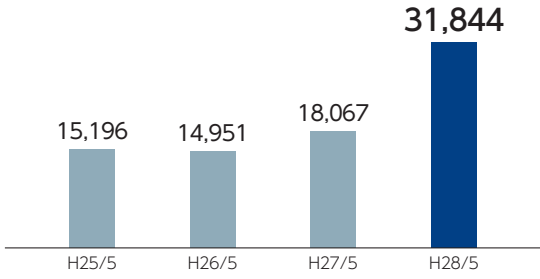
企業理念である「…planning the Future～人を活かし、未来を創造する～」に基づき人生のどの段階においても「必要とされる」サービスをより幅広く提供すべく持株会社体制へ移行し、第2の創業期としてM&Aや戦略的な事業提携を進めてまいりました。平成25年の株式会社サンライズ・ヴィラの連結子会社化、平成27年のサクセスホールディングス株式会社の連結子会社化を経て、保育・人材・介護の三本の柱が確立し、第2の創業期が理想的な形で完結したことで、当社グループは第2の成長期を迎えたこととなります。

平成28年12月1日の「ライク株式会社」への商号変更の目的は、人生のどの段階においても「必要とされる」企業グループから「なくてはならない」企業グループを目指し、各事業会社のブランドを統一することでグループシナジーの最大化を図ることにあります。

当社グループは、さらなる成長を目指し一丸となって邁進してまいりますので、株主の皆様におかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

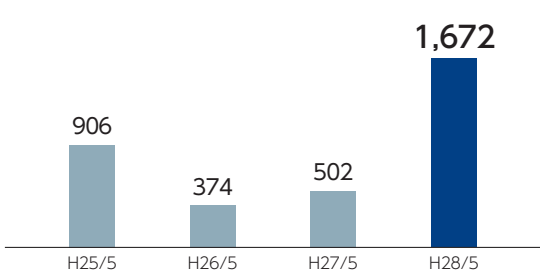
連結売上高

(百万円)



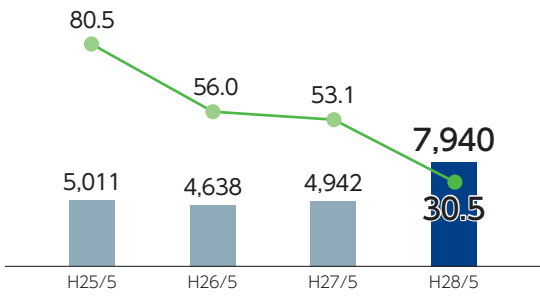
連結経常利益

(百万円)



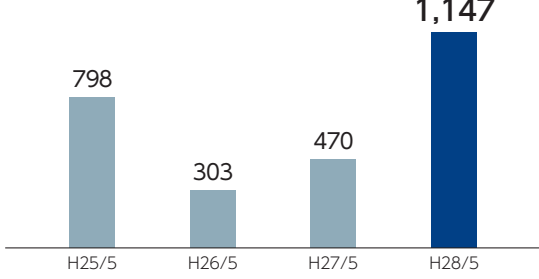
純資産／自己資本比率

■純資産(百万円) ●自己資本比率(%)



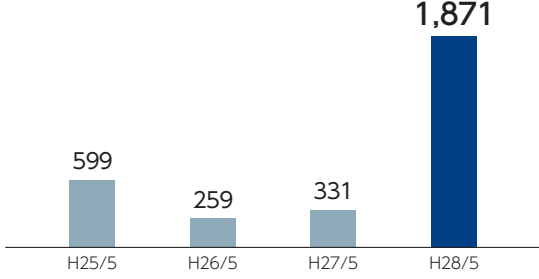
連結営業利益

(百万円)



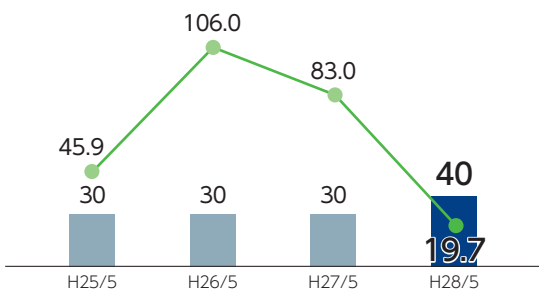
親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



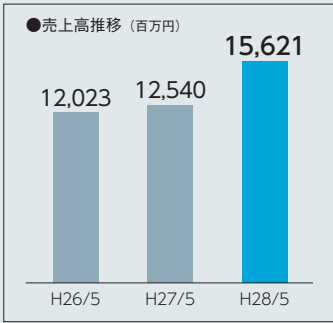
1株当たりの年間配当金／配当性向

■1株当たりの年間配当金(円) ●配当性向(%)



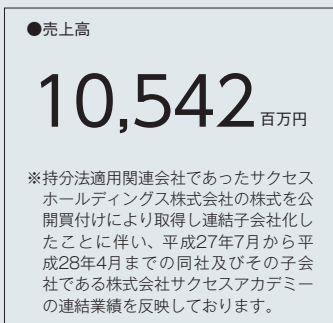
総合人材サービス事業

ジェイコムにおいて、実績強化と、経験の浅い方を戦力化する人材育成に強みを持つ独自の付加価値の高いサービスに対する需要が伸長し、大幅に増収・増益。保育・介護業界向けもグループシナジーによりマッチング力・定着率が向上。



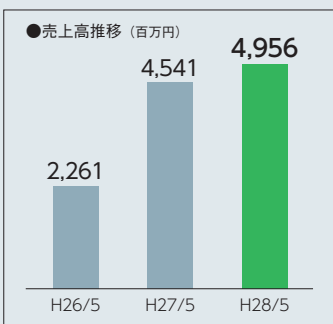
保育関連サービス事業

サクセスホールディングス及びサクセスアカデミーにおいて、事業所内保育の受託保育事業と、認可保育園・学童クラブ等の運営の公的保育事業の拡大に注力。ジェイコムとの連携により、保育士の採用力・定着率が向上。

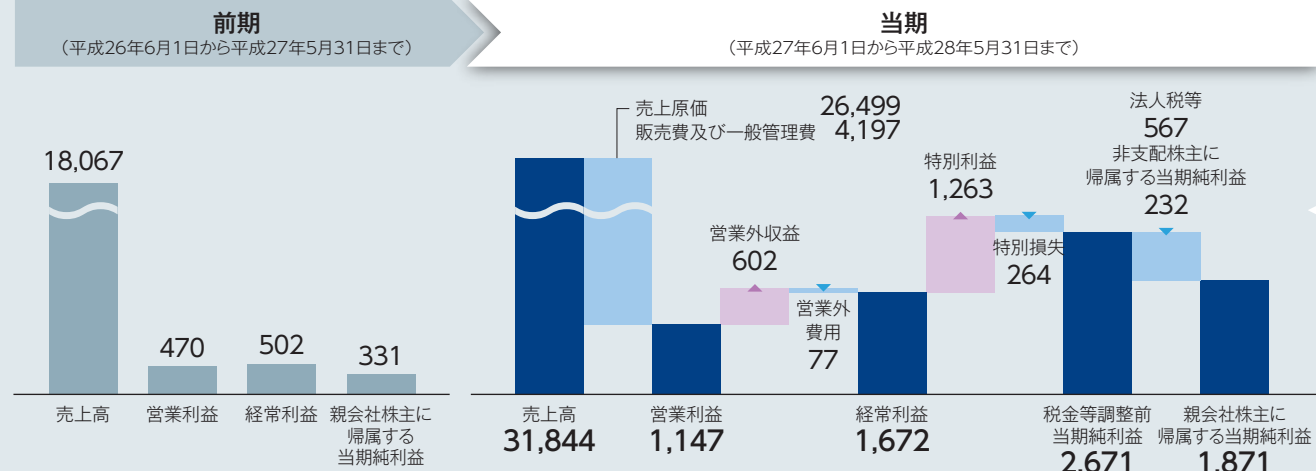


介護関連サービス事業

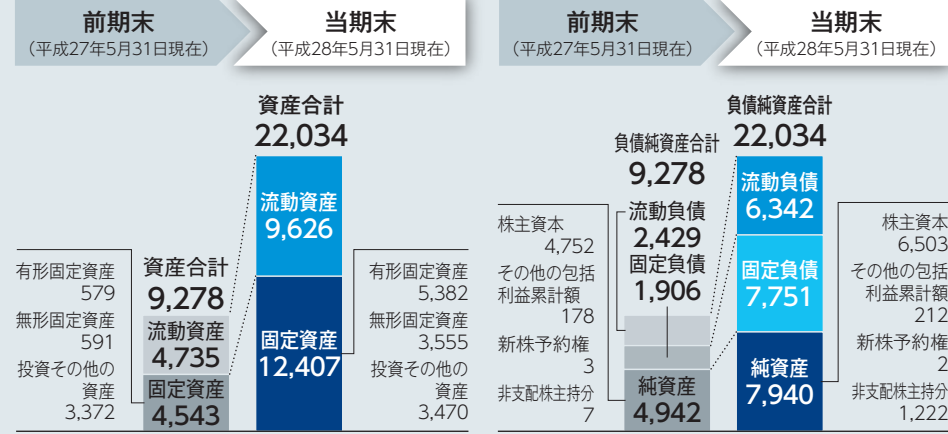
サンライズ・ヴィラにおいて、ジェイコムとの人事交流やノウハウの共有等により人材確保が向上。必要人員数が充足し、サービス品質の向上に専念できた結果、入居率が90%を超え単月黒字化。



連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)



連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)



POINT 1 総合人材サービス・保育関連サービス・介護関連サービスの全ての事業が拡大した結果、売上高が、平成28年1月に上方修正した計画値も3億円以上上回る結果となりました。

POINT 2 ジェイコムでの高付加価値サービスの需要の伸長、サクセスアカデミーでの保育士の定着率の向上、サンライズ・ヴィラでの入居率の向上により収益力も向上し、経常利益が、平成28年1月に上方修正した計画値を5.8%上回る結果となりました。

POINT 3 純資産は増加いたしました。が、保育関連サービス事業における新規開園の強化により借入金が増加したこと等から、自己資本比率は22.6pt低下いたしました。

詳しい決算情報は、
当社ホームページに開示しておりますので
ご覧ください。

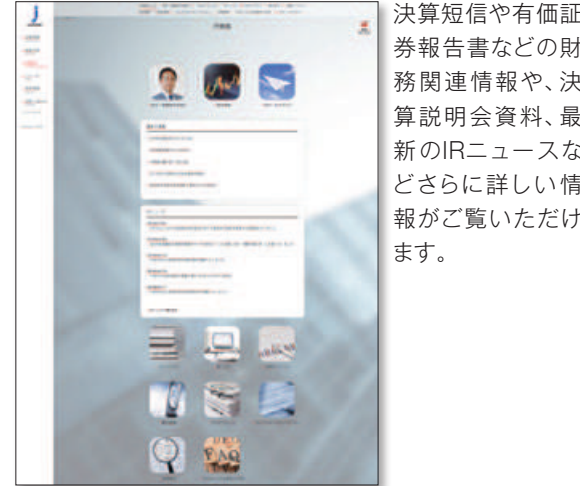
<http://www.jcm.co.jp/>

ジェイコムホールディングス 🔍 検索

TOPページ「IR情報」をクリックしてください。



IR情報



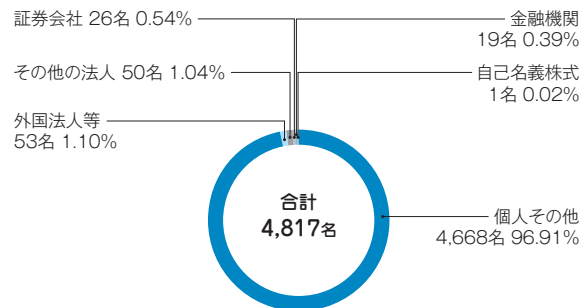
決算短信や有価証券報告書などの財務関連情報や、決算説明会資料、最新のIRニュースなどさらに詳しい情報がご覧いただけます。

株式の状況 (平成28年5月31日現在)

発行可能株式総数 30,000,000株
 発行済株式の総数 9,981,000株
 株主数 4,817名
 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
岡 本 泰 彦	3,490,900	37.4
日本トラスティ・サービス信託銀行 株 式 会 社 (信 託 口)	932,700	10.0
有 限 会 社 マ ナ ッ ク ス	840,000	9.0
日本マスタートラスト信託銀行 株 式 会 社 (信 託 口)	303,900	3.3
岡 本 久 美 子	280,000	3.0
株式会社デー・オー・ダブリュー	280,000	3.0
岡 本 真 奈	230,000	2.5

所有者別株主数分布状況 (平成28年5月31日現在)



会社概要 (平成28年5月31日現在)

社名	ジェイコムホールディングス株式会社 (J-COM Holdings Co., Ltd.)
設立	平成5年9月
資本金	14億3,754万円
従業員数	3,380名 (連結ベース)
事業所	本社 大阪市北区角田町8番1号 梅田阪急ビルオフィスタワー19階 東京本社 東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号 渋谷マークシティ ウェスト18階

役員 (平成28年8月29日現在)

代表取締役社長	岡本 泰彦
取締役	三品 芳機
取締役	我堂 佳世
取締役	横 清貴
取締役	寺地 孝之
取締役 (常勤監査等委員)	蓬萊 仁美
取締役 (監査等委員)	赤築 伸久
取締役 (監査等委員)	水谷 彰孝

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月
基準日	定時株主総会 毎年5月31日 期末配当金 毎年5月31日 中間配当金 毎年11月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株式に関する住所変更等の届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
 証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告とする http://www.jcm.co.jp/ ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告 をすることができないときは、日本経済新聞に掲載する
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第一部
証券コード	2462

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、当社がお支払いする配当金について、配当金額や徴収税額等を記載した「支払通知書」を株主様宛にお送りすることとなっています(同封の「配当金計算書」が、「支払通知書」を兼ねることになります)。
 なお、「支払通知書」は、株主様が確定申告をする際の添付資料としてご使用いただくことができます(株式数比例配分方式を選択されている場合は、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。

株主優待ご案内

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当社株式を中長期的に保有していただくことを目的に、下記のとおり株主優待制度を導入いたしました。

■送付時期

毎年8月下旬の定時株主総会終了後の「株主通信」及び「定時株主総会決議ご通知」とともにご送付予定。

毎年5月末日現在の株主名簿に記録された、当社株式100株(1単元)以上を保有されている株主様を対象としております。

■株主優待の内容

持株数	内 容
100株以上 500株未満	クオ・カード 1,000円分
500株以上	クオ・カード 2,000円分
100株以上	神奈川県・東京都・埼玉県において有料老人ホームを運営する当社連結子会社株式会社サンライズ・ヴィラの運営する施設の入居金の割引券30万円分

(注) 1. 割引券の有効期限は平成30年8月末日とさせていただきます。
 2. 割引券1枚につき1室分のご利用とさせていただきます。
 3. 3ヶ月以上ご入居いただける方を対象とさせていただきます、ご入居3ヶ月後に30万円をお支払いいたします。



ジェイコムホールディングス株式会社

<http://www.jcm.co.jp/>

〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号

梅田阪急ビルオフィスタワー19階

お問い合わせ先：06-6364-0006 (IR担当)